

令和4年度事業計画

パナソニックアソシエーツ滋賀 株式会社

1 基本方針

当社は、「重度障がい者多数雇用」を目的とし、働く意志と能力を持ちながら適職や職場環境に恵まれない人々に安定した職場と雇用を確保・促進するために、滋賀県と彦根市およびパナソニック株式会社の3者による第三セクター方式によって、平成6年8月に設立された。

会社は社会の公器であるという考えのもとに、全員参加による経営により、障がいのある人もない人も、一体融和して仕事を分担し、仕事の能力、スキルに応じた公明正大な運営を目指す。

具体的には、障がいのある人とない人が共に協力し合い、「個人の自立・職場の自立・仕事の自立・経営の自立」の4つの自立を標榜し、みんなの幸せと会社の繁栄の実現を目指す。

2 事業計画

(1) 製造・販売事業

ア 電子回路を中心に電器機能部品の製造およびこれらの販売を行う。

イ アに付帯し、または関連する一切の事業を行う。

(2) 障がい者雇用の推進

ア 障がい者の雇用の確保および能力の向上を図る。

(ア) パナソニック株式会社モノづくり競技大会への出場と入賞

(イ) パナソニックグループモノづくり競技大会への出場と入賞

(ウ) 技能検定の合格

(エ) 滋賀県障害者技能競技大会（アビリンピック滋賀）への出場と入賞

(オ) 全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）への出場と入賞

イ 就業体験実習、工場見学の受入を行う。

ウ 障がい者採用確保に向けた体制構築を行う。

(ア) パナソニックグループ内特例子会社との情報交換

(イ) 特別支援学校や就労支援機関との採用に関する連携

（『湖東地域障がい者雇用に関する連絡会議』への参画および実習受入）

(ウ) 近隣の高校での障がい者の在籍状況ヒアリングおよび会社紹介

エ 新型コロナウイルス感染症に対する安全職場対策を講ずる。

(ア) 車通勤者の作業着での通勤を認め、更衣室の密集を回避するなどの3密回避

(イ) 毎朝出勤前に体温を測定し、出勤時に記録を残すなど体調管理の徹底

(ウ) 聴覚障がい者とのコミュニケーションにポケットトーク mimi やUD トークを活用するなどの飛沫感染防止対策

(エ) すべてのドアの前に消毒液を配置、換気を行うなどの衛生対策

(オ) 感染防止策を実施の上（必要な場合は抗原検査を実施し）、業務上必要な来客のみを受入

収 支 見 込

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
1 売 上 高				
親 会 社 売 上 高	4,325,096	3,960,486	364,610	
売 上 高 計 (A)	4,325,096	3,960,486	364,610	
2 販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費				
材 料 費 等	3,745,296	3,375,910	369,386	
消 耗 工 具 費	24,500	26,695	△ 2,195	
人 件 費	344,604	352,158	△ 7,554	
償 却 費	75,515	74,054	1,461	
そ の 他 費 用	144,099	127,581	16,518	
販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費 計 (B)	4,334,014	3,956,398	377,616	
3 営 業 利 益 (C)=(A)-(B)	△ 8,918	4,088	△ 13,006	
4 営 業 外 収 益				
受 取 利 息	360	240	120	
そ の 他 営 業 外 収 益	42,100	44,820	△ 2,720	
営 業 外 収 益 計 (D)	42,460	45,060	△ 2,600	
5 経 常 利 益 (E)=(C)+(D)	33,542	49,148	△ 15,606	
6 税 引 前 当 期 純 利 益 (F)=(E)	33,542	49,148	△ 15,606	
7 法 人 税 等 (G)	10,197	14,941	△ 4,744	
8 当 期 純 利 益 (H)=(F)-(G)	23,345	34,207	△ 10,862	

令和3年度事業報告

パナソニックアソシエイツ滋賀 株式会社

1 事業概要

当社は、会社は社会の公器であるという考えのもとに、全員参加による経営により、障がいのある人もない人も、一体融和して仕事を分担し、仕事の能力、スキルに応じた公明正大な運営を推進した。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大と世界的な電子部品等の入手難の影響を受けた客先からの減産要請に振り回される中、親会社であるパナソニック株式会社の部品調達力と社内での生産対応により、計画にはわずかに届かなかったものの、前年度を上回る販売となった。経常利益については、原材料費の高騰の影響が大きく、生産性向上に努めた結果、前年度実績は下回ったものの、計画を上回ることができた。

2 事業実績

(1) 製造・販売事業

電子回路を中心に電器機能部品の製造・販売を行った。

(2) 障がい者雇用の推進

ア 障がい者の雇用の確保および能力の向上に努めた。

(ア) パナソニックアプライアンス社モノづくり競技大会 4名出場 3名入賞

(イ) パナソニックグループ全社モノづくり競技大会 4名出場 入賞なし

(ウ) 全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック） 2名出場 2名入賞

(エ) 滋賀県障害者技能競技大会（アビリンピック滋賀） 5名出場 3名入賞

(オ) 新規学校卒業障がい者の入社 2名

(カ) 厚生労働省による2021年度ユースエール企業認定継続

(キ) 優秀勤労障害者 滋賀県知事表彰2名受賞、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰1名受賞 努力賞1名受賞

イ 就業体験実習、工場見学の受入を行った。

(ア) 就業体験実習の受入 60.5名・日

(イ) 工場見学の受入 42名

ウ 障がい者採用増に向けた活動を行った。

(ア) 全国障害者雇用事業所協会滋賀ブロック会議を通じた障がい者雇用に関する意見・情報交換

(イ) 湖東地域障がい者雇用に関する連絡会議への参画

(ウ) 近隣の高校・大学での障がい者在籍状況等について、先生と情報交換実施
11校を訪問

エ 新型コロナウイルス感染症に対する安全職場対策を講じた。

(ア) 車通勤者の作業着での通勤を認め、更衣室の密集を回避するなどの3密回避

(イ) 毎朝出勤前に体温を測定し、出勤時に記録を残すなど体調管理の徹底

(ウ) 聴覚障がい者とのコミュニケーションにポケットトーク mimi や UD トークを活用するなどの飛沫感染防止対策

(エ) すべてのドアの前に消毒液を配置、定期的に換気を行うなどの衛生対策

- (オ) 緊急事態宣言時には自宅待機あるいは近隣ホテルからの通勤とし、公共交通機関での通勤を禁止するなど移動の制限

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(単位 千円)

科 目	金 額
売 上 高	3,953,575
売 上 原 価	3,930,017
売 上 総 利 益	23,558
販売費および一般管理費	17,881
営 業 利 益	5,677
営 業 外 収 益	51,917
(その他営業外収益)	(38,220)
営 業 外 費 用	1,359
経 常 利 益	56,235
税 引 前 当 期 純 利 益	56,235
法 人 税 等	20,633
法 人 税 等 調 整 額	△ 1,989
当 期 純 利 益	37,591

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

貸借対照表

令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,093,002	流 動 負 債	608,686
現金および預金	5,591	買 掛 金	518,319
売 掛 金	433,983	未 払 金	—
仕 掛 品	57,807	未 払 費 用	55,739
原材料・貯蔵品	84,645	未 払 法 人 税	4,153
未 収 入 金	56,760	未 払 消 費 税	5,039
連結預け金(預金)	454,198	預 り 金	300
前 払 費 用	18	賞 与 引 当 金	25,136
固 定 資 産	453,957	固 定 負 債	29,804
有 形 固 定 資 産	442,575	退 職 給 付 引 当 金	29,804
建 物	74,350		
機 械 装 置	363,213		
車 両 運 搬 具	3,682	負 債 合 計	638,490
工 具 器 具 備 品	1,330		
無 形 固 定 資 産	146	純 資 産 の 部	
施 設 利 用 権	146	株 主 資 本	908,469
投 資 そ の 他 資 産	11,236	資 本 金	50,000
繰 延 税 金 資 産	11,236	利 益 剰 余 金	858,469
		特 別 償 却 積 立 金	10,270
		圧 縮 記 帳 積 立 金	15,892
		繰 越 利 益 剰 余 金	832,307
		(うち当期純損益)	(37,591)
		純 資 産 合 計	908,469
資 産 合 計	1,546,959	負 債 純 資 産 合 計	1,546,959

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。